

開催日時:平成 29 年 3 月 14 日(火) 16:00~17:00

開催場所:サテライト百楽園会議室

参加者	議題
利用者 1名	(1)園長挨拶
地域住民の代表者 1名	(2)入居状況報告
市(委託機関) 1名	(3)行事報告
知見を有する者 1名	(4)誤薬事故報告
事業所 5名	(5)その他

会議録

(1)園長挨拶

サテライト百楽園は昨年5月に開設し、間もなく1年を迎えようとしている。委員の皆様には多大なご支援をいただき、誠にありがとうございます。本日も貴重なご意見、ご助言をいただき、施設運営に役立てていきたいと思っておりますので、よろしくお願いします。

(2)入居状況報告(別紙参照)

平均介護度が前回の 4.05 から 3.89 に変更となる。理由として、逝去された介護度5の入居者に替わって介護度3の方が入居した為である。

(3)行事報告(別紙参照)

3月にご夫婦で入居されている方の誕生日のお祝いを企画している。

(4)誤薬事故報告

<ケース①:西ユニット同姓入居者に対する誤薬事故>

2月4日(土)東ユニット入居者の20時薬を薬ケースから取り出すと、同姓の西ユニット入居者の就寝薬が間違っセッされている事に気付く。すぐに西ユニット介護員へ確認するも、すでに服薬後であり、空の薬包から東ユニット入居者の氏名が印字されていた為、誤薬事故が発生する。

対策として、現在、服薬介助者に対し、ルール通りに行っているか抜き打ちチェックを行っており、当該職員のチェック回数を増やし指導する。また、薬のセットは医務室管理の薬ケースをユニット毎に管理し、他ユニット入居者の薬が混ざらない様にする。薬をセット後、一通り指差し確認し、チェックする事を徹底する。

<ケース②:東ユニット3名様誤薬事故>

2月16日(木)東ユニットの入居者3名に対して、本人の薬であるものの夕食後に朝食薬を服用させる誤薬事故が発生する。

1人目は、当日朝食時、開封したが内服しなかった為、氏名が書かれた内服が翌朝の朝食薬ケースにセットされていた為服薬介助したが、すぐに口から出してしまい内服しなかった。

2人目、いつの内服なのかを○で囲み、氏名を記入した後、呼称確認し内服介助をする。

3人目、内服薬を開封後、本人へ手渡し服薬確認を行った。

別の職員が、上記3名以外の入居者の夕食薬を持って行こうとした際に薬包の印字を確認したところ、朝食薬である事に気が付き、誤薬事故が発生する。

対策として、薬のトレイを持ち出す際は複数人で確認する。また、一度開封した薬は、再利用せず看護師へ報告し破棄する。更に今回、服薬介助のルールが流れ作業になってしまったこと及び、昨年11月にも同様の事故が発生したことを踏まえ、ケアカンファレンスで改めて誤薬事故リスクマネジメントの勉強会を開催する。

ケース①・②のいずれも、当番看護師へ連絡し、看護師より嘱託医へ報告。経過観察の指示を受け、体調

不良なく経過されている。

ご家族には状況報告と嘱託医からの指示を説明し謝罪しており、現時点で苦情等はなし。

3月9日、誤薬事故に関するリスクマネジメントの勉強会を実施している。また、服薬介助時の抜き打ちチェックを強化し、再発防止に取り組んでいく。

【園長】 ケース②の誤薬事故は、昨年11月に思い込みで起こったものと同様の事故である。今後は薬ケースと取り出した後に複数人でチェックする対策を挙げた。

次に誤薬事故リスクマネジメントの勉強会では、全国で実際に起こった誤薬による死亡事故を事例に取り上げた。当法人では、たまたま死亡事故が起きていないだけであり、一歩間違えると重大な事故になり得る可能性が高いものである。また、誤薬事故は、入居者の転倒骨折等の不可抗力で起こるものとは異なり、職員が関わっている為、回避することが十分可能である。服薬介助にあたる職員は服薬介助のルールを確実にいき、緊張感を持って臨んでほしいと考える。

(5)その他

【施設職員】 2月に寿司の日があつたが、実際に職人が握った寿司はいかがでしたか？

【利用者】 とても美味しかったです。

【施設職員】 ネタは何が好きですか？

【利用者】 マグロですね。一杯食べました。

【施設職員】 入居されて半年が経ちましたが、何かご意見ありませんか？

【利用者】 今のところ特にありません。

【市(委託機関)】何か食べたいものはありますか？

【利用者】 マグロですね。

【施設職員】 3月4日、近隣大学にて、函館厚生院合同研修発表会が開催。当園からは「サテライト開設後の経過と現状課題について」を発表した。参加された皆様からご意見、ご質問を頂戴し、今後の施設運営の励みにしていきたい。

【市(委託機関)】公的空間の案内を地域の皆様に発信したと思うが、その後の利用はどうなっているのか。

【施設職員】 昨年12月末に公的空間の案内を近隣8町会に発信し、現在、近隣町会の理事会としてサテライト会議室の利用希望が3月と4月に1件ずつ申し込みがある。

【有識者】 前回の会議と比べ待機者について変化はあるのか。

【施設職員】 前回93名で、1名増えている状況である。

【有識者】 3ユニット目の稼働はまだ難しい状況であるのか。

【園長】 介護職員がなかなか集まらない状況である。今月、介護員として1名面接したが、半年振りの応募である。法人全体として一般応募がほとんどなく、職員の紹介により、面接に至っている状況である。以前は年度替わりの時期に応募が多かったが、ここ数年はほとんどいない状況である。3ユニット目稼働には現時点で9名の職員が必要であるが、本体施設の職員も少ない状況である為、3ユニット目稼働の目途が立っていない。

【有識者】 離職する職員が増えているのか。

【園長】 平成12年の増床した時も同じ様な状況だったが、新規事業を開始した場合、職員の応募はあっても、勤続年数1年未満の離職が多かった。その時は離職しても、すぐに次の職員応募があつたが、現在は応募がない状況である。勤続年数1年未満で退職する職員が多い為、全職員には懇切丁寧な指導をしていくように通知している。

【有識者】 職員が集まらない主な理由は为什么呢。

【園長】 待遇面も要因の一つだが、入社した職員の意に沿わなかった事も挙げられる。現在、サテライトと本体施設の両方で募集しているが、サテライトの応募がほとんどである。サテライトの職員配置は満たしている為、本体施設で入社してもらっているが、人材不足の中、十分な指

導環境ではないことや、意に沿わない等の理由で離職する方もいる状況である。

【有識者】

長く在籍している職員は離職していない状況なのか。

【園長】

退職者のほとんどが勤続年数1年未満の職員である。

【市(委託職員)】

平成12年の頃は介護の事が何もわからずに入社してきて、入社当日で退職した人もいた。更に前の平成4年頃は福祉を目指してきた人たちが入社してきたが、現在はそのような志の方が少なくなっている。

【相談役】

函館市全体で福祉施設が増加し、働く環境が増えていることも要因の一つだと考えられる。

【園長】

他の産業の方が時給単価が高いことから、福祉業界が魅力ある仕事と思わない状況も考えられる。福祉科のある高校や専門学校の生徒も定員割れしており、福祉の門を叩く人が減少しているのも一因にある。

【相談役】

以前は基礎教育を受けて福祉業界に人材を送り込んでいた養成所があったが、現在は人材不足の為、色々なルートによる資格取得や無資格での仕事も可能となり、福祉業界に入りやすくなってきている。やりがいや介護の魅力を探し求めている方もいない訳ではないが、給料などの待遇面に優先度を置く人材が増えてきているように感じる。

【園長】

当法人に限らず函館市全体として、人材不足や利用者確保が困難の為、デイサービスや訪問介護等の事業所が毎年数件、閉鎖に追い込まれている状況がある。法人だけの問題ではないが、これだけ「待遇面の改善に取り組んでいる」という事を目玉にしない限り、人材の応募はいないであろうと話合っている。今回、法人でも待遇改善を図り、職員の積極的な正職員の登用を推しすすめ、職員のモチベーションに繋げている。

【有識者】

正職員登用の条件は他の法人と比較した場合、ハードルが高いものか。

【園長】

正職員の登用に関しては、ようやく他の法人と肩を並べる様になった。

【有識者】

正職員になれないまま勤続年数の長い非正規職員はいるのだろうか。

【園長】

法人の正職員登用の内規や人事考課制度により、勤続年数の長い非正規職員はいる。

【有識者】

職員側の視点だと、何年勤続すると正職員登用されるか等、自分の将来が見える職場を選びたいと考える。仕事の現実と将来を見据え自分なりの構想を考えて、やりがいを持ってもらいながら働ける環境になって欲しいと考える。

【園長】

待遇面改善について、非正規職員全員へ説明し、モチベーションを高めた職員が何人もいた。

また、他法人と比較した場合、本俸の設定を高めにしているところがある。その背景には昇給や退職金制度が充実されていない点があるが、当法人ではそれらの制度は充実していると考えている。その為、時には入社してから辛抱する時期もあることを理解していただき、長い目で見て勤務して欲しいと考える。

【有識者】

最初の基本給は低く見えるが色々な制度があり、長い目で見ると充実しているという事をもっとPRして欲しい。また、若い人の価値観も変わってきている状況も把握していかなければならない。

【民生委員】

介護の現場で非正規職員はいるのか。

【園長】

非正規職員も働いているが、正職員登用のハードルが下がった事を説明している。人材不足については、今後益々、深刻化することが予想される為、充足できるように法人でも職員募集に尽力している。

【有識者】

人材不足は函館市全体の問題である為、法人としても函館市に働きかけていかななくてはならない。厚生院には施設連盟の事務局がある為、様々な種別の福祉サービスを扱っており、それぞれで働く環境をいかにして魅力あるものが展開していかななくてはならない。地域貢献が第一だと言われているが、人材不足でサービスが充実しなければ地域福祉も成立しない。福祉業界全体で問題視されている人材不足解消に向け、法人として国や自治体に対し

でも動いていかなければならないと考える。

【市(委託機関)】 現在、福祉コミュニティーエリアの構想がホームページで公開されているが、そちらに魅力を感じて、離職する職員も出てくる可能性がある。今働いている職員を絶対に辞めさないように頑張っていかななくてはならない。

【有識者】 今回の誤薬事故は以前にもあったが、早く服薬介助したい気持ちもわかるが、複数人でチェックすることで防止して欲しい。

【民生委員】 今回の当事者となる入居者は、自力で内服はできない方なのか。

【園長】 百楽園利用者全員の内服を施設が管理しており、ほとんどの方の服薬介助を職員が行っている。

【施設職員】 今回の誤薬事故リスクマネジメントの勉強会は、初めて受ける職員もおり、初心に戻る機会になった。また、服薬介助は緊張感を持って臨む事を改めて学ぶことができた。今後、同じ事故を起こさないよう細心の注意を払い取り組んでいきたい。

【有識者】 サテライトが開設して1年が経とうとしているが、利用者、ご家族、職員に対してサービス評価をお願いしたい。

【施設職員】 ご家族の方には、昨年12月に満足度調査アンケートを実施したので、次回の会議の場で報告する。

【有識者】 今までは大勢の利用者の中で仕事をしてきたが、サテライトで働いている職員に対して評価をすることで、少人数で運営していく心境等を理解、共有していくことができたかと考えている。

【市(委託機関)】 今回、高齢者虐待ケースの勉強会を実施したが、今後、機会を見て他の取り組みができないか相談していきたいと考えている。

<次回の運営推進会議>

5月開催予定

別紙 1

<利用者及び待機者状況(平成 29 年 3 月 14 日現在)>

		利用者			待機者
		人数	平均介護度	平均年齢	
西ユニット	男性	3名	4.33	82.0歳	17名
	女性	7名	4.28	91.2歳	77名
	合計	10名	4.30	88.5歳	94名
東ユニット	男性	0名			
	女性	10名	3.44	83.1歳	
	合計	10名	3.44	83.1歳	
全体		20名	3.89	85.8歳	

*待機者については「地域密着型のみ」と「本体型・地域密着型の何れか」を希望されている方。

<利用者年齢層>

年齢層	男性	女性	合計
60歳～69歳	0名	0名	0名
70歳～79歳	1名	3名	4名
80歳～89歳	2名	8名	10名
90歳～99歳	0名	6名	6名
100歳以上	0名	0名	0名
	総合計		20名

<利用者介護度分布>

要介護度	西ユニット		東ユニット		合計
	男性	女性	男性	女性	
要介護1					
要介護2					
要介護3	0名	0名	0名	6名	6名
要介護4	2名	5名	0名	2名	9名
要介護5	1名	2名	0名	1名	4名
申請中	0名	0名	0名	1名	1名
	総合計				20名

【各行事及び開設後の施設見学対応】

行事实績	
1月・2月	誕生のお祝い・お寿司の日